

轟 麻衣子

教育・保育・介護サービスを通し

働く女性の時間価値を高める

12歳からイギリスの全寮制私立学校に単身留学し、
ロンドン大学キングスカレッジ、INSEADのMBAで
経営学を学んだ轟麻衣子さん。

2018年、母である創業者の中村紀子さんから
「働く女性を支援する」ポピンズの社長を引き継ぎ
社会のニーズに応える事業を次々と拡大、2020年12月に
日本初のSDGs-PO企業として東証一部上場を果たした。
保育・介護の分野における様々な課題解決に取り組むとともに
長い海外生活での経験を生かし
グローバル化・IT化の加速を目指している。



宮内 お忙しい中お越しいただき、ありがとうございます。お母さまの中村紀子さん（現・ポピンズホールディングス代表取締役会長）にこの対談に出ていただいたのが2002年です。それから20年近く前になりますが、親子2代にわたってご登場いただいたのは初めてです。

轟 お招きいただき、大変光栄です。

宮内 麻衣子さんは、2018年にお母さまから社長を引き継いで、昨年12月に上場されたわけですね。おめでとうございます。

轟 ありがとうございます。

宮内 上場したことで何か変わりましたか。

轟 社員の意識も変わりましたし、色々な決定事項についても私たちの思いだけではなく、株主さまをはじめ外から見てもどのように映っているのかということも以前より意識するようになってきました。

宮内 資格を持つ保育士の数が足りないという話を聞きますが、応募も増えたのではないですか。

轟 はい、増えました。例年ですと新年度が始まる前は、あと何名保育士さんが足りないということでも必死に探すような状況でしたが、今年は早い段階で満ち足りるくらいの保育士さんにお集まりいただきました。

これもやはり、1987年の創業以来34年間私たちが積み重ねてきたことが社会に承認されたということなので、卒業生も含め、ポピンズ全社員におめでとうと言いたいです。そういった意味では、公の器になれたということが社員にとって良いモチベーションに

なっているといますし、エッセンシャルワーカーとして本当に大変な1年だったのですが、その中で誰かに認めてもらえたということがとても大切だったような気がします。

宮内 株価も良いのでしょうか？

轟 はい。スタート時は色々あったのですが、ありがたいことに今年に入ってから好調のようです。

実は、株価が上がったとか下がったとか、間接的には聞くのですが、私はあまり毎日ウォッチしていません。というのは、そうしないと心が持たないといいますが、株価に一喜一憂して、事業のほうに目が向かなくなってしまうのは本末転倒ですので、逆に今はあまり見ないようにしています。

宮内 機関投資家が色々なことを言いますからね。

轟 そうですね。ですが、色々な方にお目にかかせていただいて、欧米の機関投資家さまがSDGsなどについても熱心にお話してくださるので、大変勉強になりましたし、ありがたいと思っています。日本では、ベビシッターなど誰が使うのかと思われる方が多いのですが、欧米はそうした多様な子育てや介護のサービスを利用するのが当たり前前の社会ですから、彼らにとってみると、私たちはそのど真ん中にある会社だから成長性が高いという目線で見てくださるのです。

宮内 やはり欧米にはポピンズさんのような保育や介護を事業にしている大きな会社がい

轟 日本では、子育てや介護というのは人に任せるものではなく、自分たちでやるべきものだという考え、特に子育ては母親がやるべきものだという考え方が根深いのです。

宮内 ですから、欧米の場合は子離れが早いですね。それが良いのかどうかは別として。

轟 日本では親子が川の字になって寝ることが多いですが、イギリスにいた時に驚いたのは、子どもの就寝時間は大抵夜7時頃で、時間がきたら赤ちゃんであつても別室で寝かせるのです。日本との文化の違いを感じました。

12歳でイギリスへ単身留学

宮内 麻衣子さんは日本の小学校を卒業後、12歳でイギリスの私立学校に単身留学したのですね。どういった経緯だったのですか。

轟 私は小学生の頃は陸上部に入っていて、実はあまり勉強が好きではなかったのです（笑）。そこで母がどうしたものかと頭を悩ませて、考えた選択肢のひとつが留学でした。

一食を大切に
あなたへ



麻布十番 シリーズ





轟麻衣子
株式会社ホールディングス
代表取締役社長

日本の小学校を卒業後、12歳からイギリスの全寮制私立学校に単身留学し、ロンドン大学 Kings College に入学。2006年 INSEAD 大学院にて MBA 課程修了。その後、メリルリンチ（ロンドン）、シャネル（パリ・東京）勤務等、25年間の海外生活（英・仏・シンガポール）を経て、2012年に帰国、母である中村紀子氏が設立した「働く女性を支援する」株式会社ポピンズ代表取締役社長に就任。20年株式会社ホールディングス代表取締役社長に就任。公益社団法人全国保育サービスマネジメント協会理事。公益社団法人経済同友会幹事及び「日本の明日を考える研究会」副委員長。10歳男児、8歳女児の母。

多分、母自身が自分も留学をしたかったものの、できなかったということもあり、私にその選択肢を与えてくれたのだと思います。

「こんなところもあるのよ」と見せてくれたのが、お城のような素敵な校舎の写真が並ぶイギリスの学校のパンフレットで、11歳の少女だった私は「ステキ！私、行く!!」と即答しました。その母の素晴らしいプレゼン能力にすっかり乗ってしまったわけです（笑）。

宮内 英語は勉強していたのですか。

轟 いいえ、英語のABCも知らずに行きました。小学校卒業と同時に4月に渡英して、まず現地の語学学校に入って、そこでABCを学んで、9月から学校に入りました。

宮内 それで通用したのですか。

轟 やはり最初の頃は、ホームシックもありましたし、勉強や会話に付いていけなくて、毎日泣いていました。日常会話ができるまでに1年、授業にしっかりと付いていけるようになるまでは2年ぐらいかかりました。

宮内 6年間の中・高一貫校ですか？

轟 入った学校は一貫校でした。とてものんびりとしたベースという田舎にある全寮制の女子校だったのですが、大学を目指すのであれば進学校がいいだろうということで、16歳で転校して、そこで2年間過ごして、その後、ロンドン大学に入学しました。

宮内 もう手探りですね。

轟 本当に。私は一人っ子で、周りにいつも絶対的に愛情を注いでくれる人がいる中で育っていたのが、いきなりそういう人たちが

いなくなった時に、どうやって周りの人たちと打ち解け、巻き込んでいけば、自分が生きていけるのかということを学びました。

例えば、週末に買い物に行きたくても、12歳の子どもですから、自分ではどうしようもない。さて、どうするか。週末にお友達のお母さまが車で来る予定だから、一緒に乗せてもらおう。そのために、お友達にどう話をするか、お互いにウインウィンでないといけないので、お母さまにお手紙やプレゼントも用意しよう（笑）。あの6年間で、そういう面ですごく鍛えられた気がします。

思い出の母の味

宮内 処世術ですね（笑）。今は随分変わってきているのですが、当時はイギリスの食べ物ばかり美味しくなかったでしょう。

轟 そうですね。ですから、私は何でも食べられます（笑）。日本に帰ると、本当に食が豊かな国だと思いました。

夏休みやお正月に帰省して、イギリスに戻る時に、母が必ずお弁当をつくって持たせてくれたのです。おにぎりやアスパラの牛肉巻き。日本食で何が好きかといわれると、本当に普通なものなのですが、いつも思い出すのはその母の味なのです。やはり、食と思いはこの結び付いているなと思います。この味は、あの時に食べた味だな。ブルーストの小説『失われた時を求めて』にもありましたよね、ひとかけらのマドレーヌを口にした途端に飲みの記憶が蘇るといいます。



宮内義彦
オリックス株式会社
シニア・チエスマン

1935年神戸市生まれ。58年関西学院大学商学部卒業。60年ワシントン大学経営学部大学院修士課程修了後、日綿實業（現・双日）入社。64年オリエン・リース（現・オリックス）入社。70年取締役、80年代表取締役社長。グループCEO、2000年代表取締役会長を経て、03年取締役兼代表執行役会長。グループCEO就任。14年シニア・チエスマン就任。現在に至る。新日本フィルハーモニー交響楽団理事長兼務。著書に『世界は動く』（PHP研究所）、『明日を造る』私の履歴書』（日本経済新聞出版社）、『私の経営論』『私の中小企業論』『私のリーダー論』（日経BP社）等。

宮内 私の食の記憶といえ、やはり戦中・戦後の食べるものが何もなく、蓋を開けて、蓋にくっついた米粒を取って食べないと気が済まない。そのくせ全部食べきれずに残しているのだから、世話がないのですが(笑)。

轟 私も、母が仕事をしていたため、小学生まで平日は祖父と生活していたのですが、お百姓さんが丹精込めてつくったお米だから、一粒も残してはいけなさと教えられました。

でも、今の子どもたちを見てみると、そのあたりが違うですね。給食にしても、先生によつて教え方が全く違う。絶対に残しちゃいけないという先生と、好き嫌いについて言いついで食事自体を嫌いになつてはいけなないので、そこは個人に任せるという先生がいらつしやったり。昔はもつと統一していたように思うのですが、時代とともに変わつてきているなというのは感じます。

宮内 今、お子さんはいくつですか。

轟 上が10歳の男の子で、下が8歳の女の子です。

宮内 ご主人と出会つたのは留学先ですか。

轟 2006年に、INSEAD大学院へMBAを取得するために行った時です。

宮内 イギリスで就職していたのでしょうか？

轟 初めはロンドン大学に行つて、フランス語も専攻していたので、1年間パリにも留学しました。そのあとイギリスに帰つてきて、ロンドンのメリルリンチに就職して約3年間勤めたのですが、ファイナンスより、もつと

自分の得意分野で働きたいと思うようになり、ラグジュアリーブランドでマーケティングに携わろうとシャネルに転職し、パリで仕事をしていました。

でも、その時に祖父が脳梗塞で倒れ、育ててもらつた祖父に寄り添える時間はあまりないと思ひ、日本に帰つてきました。そうしたら、今度は祖母が末期がんであることがわかつて、4カ月ぐらいで亡くなつてしまつたのです。MBAを取りにフランスに行く予定だったのですが、祖父を1人置いていくことになり、フランスより近いシンガポールキャンプパスがあつたので、そちらに行くことにしました。同じ時期にフランスで学んでいた今の夫がシンガポールに来ることになつて、ルームメイトになつたのです。それが出会ひでした。

宮内 お母さまは反対しなかつた？

轟 大反対されました。というのは、夫は南米出身のフランス育ちで、イギリス国籍を持っているのですが、母からすると、一体何者なのかと。でも、最終的には認めてくれ、今では孫も2人できて、「本当に良かったわね。あなたみたいな人と一緒にいられるのは彼ぐらいいしくないわよ」などと言つています(笑)。

宮内 素敵な娘婿とかわい孫にメロメロなのはですね(笑)。それも、12歳での単身留学から始まつているわけですね。当時、よく勇気があつた、お母さまに言つていたのです。

轟 12歳の子どもを一人で海外に出して大丈夫なのかという声が周りからあつたことは聞きました。でも、あの時の母の勇気と覚悟が

なければ今の私はなかつたと、本当に感謝しています。

高まる高齢者介護のニーズ

宮内 保育士の免許を持つているけど実労をしない人が多いといひますね。

轟 潜在保育士さんはたくさんいらつしやいます。でも、弊社の場合「働く女性を支援する」ことを目的に設立した会社ですので、保育士資格を持つているけれど、保育園ではなく、ベビーシッターやナニーとして働きたいと望んでいらつしやる方々にも活躍いただけるようになつています。今は皆さん多様な働き方を求められているので、実は柔軟に働くことができるベビーシッターやナニーの応募が今まで以上に非常に増えているのです。

宮内 ベビーシッターやナニーは保育士資格はなくてもできるわけですね。

轟 必要ありません。もちろん保育士資格を持つていることがプラスアルファとして役に

は立ちますが、むしろ資格の有無よりも、例えば人間性とか資質のほうが大切なので、採用時にはそちらを見させていたひたいひます。

宮内 事業全体のうち、保育と介護の比率はどれくらいになるのですか。

轟 保育が7割、介護が3割くらいです。介護は在宅サービス事業として行つていますが、今、非常に需要が増えています。特に、介護保険プラスアルファの自費サービスのニーズが高まつてきています。介護保険内だと時間が限られているので、その時間の中で完結する介護というのは本当はとても難しいのです。やはりそれとプラスアルファで、例えばお買い物同行してほしい、病院に付き添つてほしいとか、最近では認知症の方のケアを望む方が増えています。在宅で認知症の家族を抱えていて、施設には入れたくない、でも家族だけでは見きれないのでプロの人を派遣してほしい、そういうご要望が多いです。

宮内 家族が24時間付きつきりというわけに

不動産の価値を
正確に知りたい



- | | |
|---------|--------|
| 1 売買の参考 | 4 遺産分割 |
| 2 企業会計 | 5 相続 |
| 3 資産評価 | 6 財産分与 |



不動産鑑定が有効です
お気軽にご相談ください

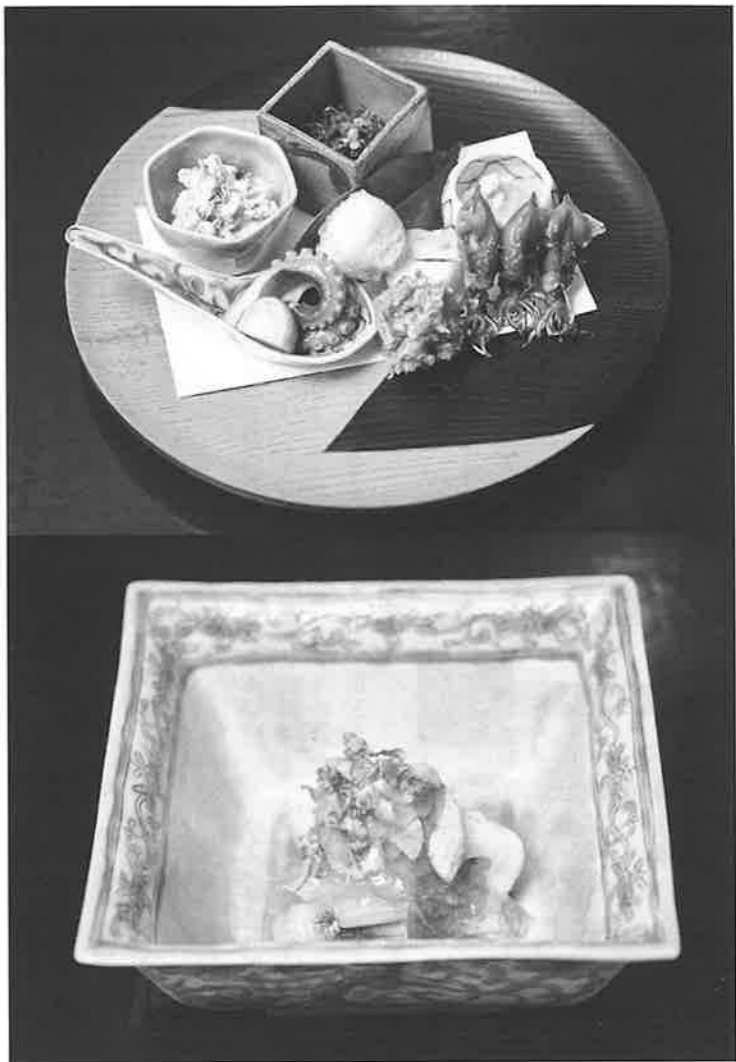
ご相談無料 ▶



不動産鑑定士第 10389 号
倉坂 和斗



株式会社 SPC コンシューママーケティング
東京都千代田区平河町 1-3-6
BIZMARKS 麹町 5F
TEL: 03-6403-0753
E-mail: info@spc.jp.net



はいかないですからね。

轟 そうですね。私も祖父母の介護を通して、在宅で見ることの素晴らしさと家族の大変さ、両面を体験しました。その大変な時間を、私たちがサポートすることによっていかに幸せな時間に行けるかが重要だと思っております。

特に今回のコロナ禍で学ぶことは非常に多かったです。例えば、病院に薬をもらいに行くのに感染が怖くて行けないので、代わりにケアスタッフが取りに行ったり、眼鏡の調整をしたいとなった時に、眼鏡屋さん自宅に

来ていただいたり。そういった細かいニーズにもお応えすることの大切さを改めて感じましたし、祖父母の介護を体験したことで、自分の課題を解決することが、社会の課題解決に繋がっていくということは、本当にありがたいと思えました。

宮内 社会的に非常に意味のあるお仕事ですから、やりがいがあるでしょうね。特に介護のほうは、これからの高齢社会の中でますます需要が高まるでしょう。

轟 今まさに団塊世代の方々が全員70代にな

られて、このニーズはどんどん広がって多様になっていくと思います。介護のマーケットは2025年には18・7兆円規模になるともいわれていますが、在宅のニーズが益々増えてくるかと。そこで私たちは何をすべきかが問われてくる。宮内さんはこれから10年、20年先、こういった生き方を望まれていますか。

宮内 やはり施設には行きたくないですね。しかし、在宅介護となると経済的に大変になるでしょう。その一方で、ある調査によると亡くなった方は1人平均3000万円超の資産を残しているといわれています。そのほとんどは土地家屋です。そういう意味では、高齢者が自己名義の自宅を担保に融資を受けて日常生活をして、亡くなったらその家を処分する「リバースモーゲージ」という制度は非常に合理的で、大きな金融商品だと思うのですが、日本では全く発達しないのですね。

轟 欧米はリバースモーゲージが盛んですね。宮内 最近では、それとは逆の「リースバック」というものが少し流行りだしたようです。自己名義の自宅を業者に売却して、売却と同時に賃貸契約を結んで、事業者の所有となった以前の自宅に家賃を払いながら住むと。どちらが良いのかはわかりませんが、いずれにせよ3000万円を有効に使って余生を過ごしたほうが幸せだと思うのですが、なかなかそれをうまく使えるシステムがないのですね。

DXと保育・介護を結び付ける

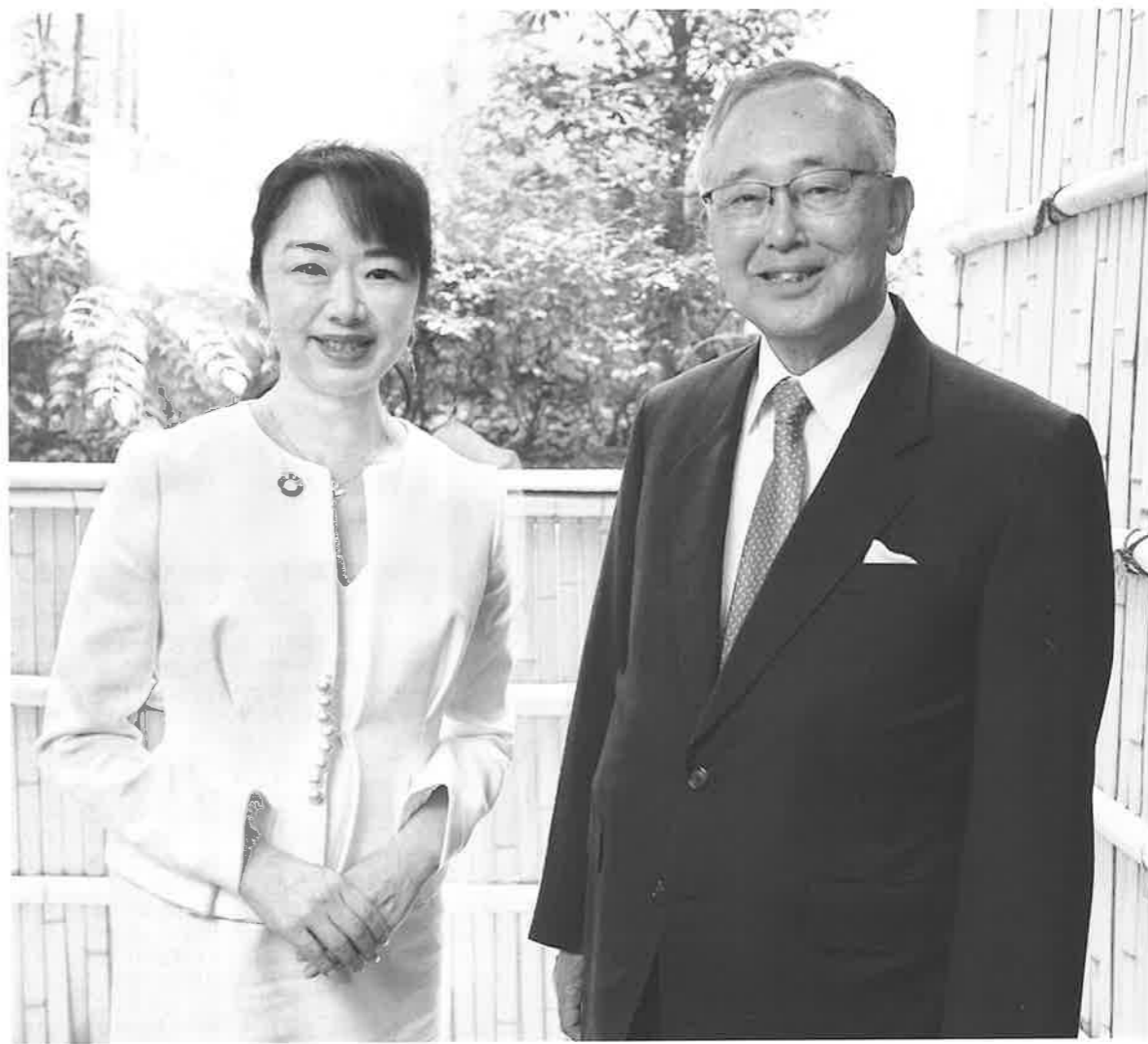
轟 以前、宮内さんはこの対談で、一からベ

ンチャー企業をつくってみたいというお話をされてましたね。

宮内 思い付きはいっぱいありますが、この年になって自分でできないことがありますからね。85歳の起業家というのは聞いたことがない(笑)。ただ、これだけ激しく世の中が動いているのですから、ビジネスチャンスはそれこそ山のようにありますよ。

轟 今はどういった分野を見られていますか。宮内 一番はやはりDX(デジタルトランスフォーメーション)です。世の中、DXがものすごい勢いで発達して、それが全てに及んでいる。このDXと物とをいかに結び付けるか。そういう意味では、これからはロジスティクス(物が流れる効率的な仕組み)が面白いと思います。その最たるものは「Uber Eats(ウーバーイーツ)」ですよ。モバイルアプリケーションを使って、食べたいものを選んで飲食店に注文すれば、登録している配達者が運んで来てくれる。物理的に動くものをDX





でうまく利用することによって、飲食店を系列化してしまう。世の中は完全に変わったなと思います。

私もいたく気に入って、このコロナ禍で盛んに利用しているのですよ。注文の仕方を孫から教わって、まず好物のトンかつを頼んでみよくなったわけです。家内にごはんと味噌汁だけつくっておくように言って、夜6時にとんかつが届くように注文した。ところが待てど暮らせど来ない。後で思うと、最後の「注文」というところを押していなかったのです。それでは来るわけがなく、家内から文句を言われました。初回はそんな感じでしたが、それからは失敗していません(笑)。

轟 母もUber Eatsを利用しようと試みたことはあったようですが、結局うまくできず、諦めたと言っていました(笑)。

宮内 ロジステイクスは、これから世の中の動きをものすごく左右するでしょうね。それを介護と保育にどう結び付けるか。

轟 実は、DXについては2つやりたいことがあります。昨年1月に「DX部」という新しい部署をつくったのです。

ひとつが、既存の保育、介護の中で当たり前のことがIT化、IoT化できていないので、それを進めていく。例えば、保育園で手書きしていた連絡帳を電子化したり、体温計を非接触型にして、それがそのままiPad上に記録されるようにするとか。人間よりもミスが少ない方法で効率化できることはたくさんあるので、保育と介護において、まずはその

既存のものの中でDX化できるものはDX化を進めて、新しい業界のスタンダードみたいなものをつくっていきたいと思っています。

もうひとつは、オンラインサービスのような、今までやったことがなかったところへの付加価値の高いサービスというものも、AIなどを利用することによって、もつと未来が開けてくるのではないかと考えています。

昨年は、緊急事態宣言後に子どもたちが保育園に行くのを自粛するようになったので、Zoomを使つてのオンライン保育を始めました。全国に327園あるのですが、登園しているお子さまもいれば、自宅にいるお子さまもいますので、園から先生がZoom越しにリモミック(音楽を使った遊び・教育)や、いつも保育園でお友達と一緒にしていることを中継する。それによって、変化する状況の中でも日常を継続することができたと、保護者さまからもとても喜ばれました。毎日が保育参観みたいだとおっしゃる方もいましたし、保護者会も今までのように集まらなくてもZoom上で問題なくできることがわかった。保育業界にとつても、今まで保育というのは対面できないと思われていたことが、対面でなくても心は繋がれる、学びをやめなくていいのだという発見がありました。

宮内 勉強会や会議などはZoomで十分できますね。

轟 そうですね。おっしゃる通り、DXをエンジンとして、いかに私たちの物、サービスに繋げて、進化させていくかを考えていきます。

いと思っています。保育も介護も人手不足が問題になっているので、そういったDX化が進んでいくのだと思います。

宮内 ただ、介護をするのに何から何まで機械に頼るわけにはいかないでしょうから、先端技術をどこまで繋いでいけるかが問われますね。

轟 最近はずっと型ロボットが注目されていますが、そういうのもも保育園や介護施設に導入される話もあるのです。そうして心が癒されることで、認知症予防になるという研究結果も出ている。やはり心と体は直結しているのだ、両方をお世話できるというのが大前提だと思ふのです。しかし、施設だと一人一人に対して心のケアまではなかなかできない。そこで、私たちが施設とパートナーを組んで、そのプラスアルファの部分のお手伝いができたらなと思つているのです。

祖母の最期を在宅で介護した時も、ケアスタッフさんが敬意を持って寄り添ってくださいました。それを見て、最期を穏やかに過ごせて本当に良かったなと思つたのです。残された家族にとっては、その時の思い出がのちの人生を生きる糧になる。そういったところを大切に在宅ケアをやっていきたくと思つています。

宮内 私もお母さまからオファーを受けています。「宮内さん、いつでも『特別介護』をいたしますから、任せてください。ただし、3割高ですよ」と。将来お世話になりますから、よく勉強しておいてください(笑)。

轟 わかりました。今からしっかりと修業してまいります(笑)。

日本のサービスを海外へ

宮内 あとはやはり、麻衣子さんの時代に海外進出することです。すぐ近くに人口が10億人以上の国がありますし、億単位の国がいくつもある。早く手を打っておくと面白いと思いますよ。

轟 そうですね。お陰さまでお声掛けは色々あるので、どういった形で出ていくかですね。宮内 それにはやはり有能な人を探ること、新しい体制をつくることです。日本人である必要はなく、DXのエキスパートというのは、日本では人材は枯渇していますから海外で探るしかない。もうそういう時代ですよ。日本だけではマーケットが小さすぎる。ここで日本が先端的なことをやっていけば、ほとんどのものは海外で通用するはずですよ。これからの日本の企業は、サービス業が海外進出すること。今までは物をつくって出していました。例えば回転ずしとか居酒屋、コンビニとかファミリーストランも、世界で類のないサービスができています。その最先端を行っているのがユニクロさんです。

轟 アパレル業界ではユニクロさんが一人勝ちになっていますね。ほかに今、宮内さんが注目されている業界は何ですか。

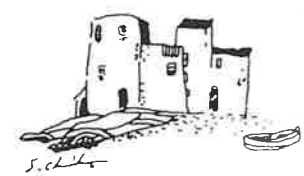
宮内 世界中で最も見込みがあるのはエネルギー産業でしょう。エネルギー産業は大変革

しなければならない時代ですから、政府が原子力発電をやめると言った途端に、その後どうなるかと考えたら面白いですよ。環境問題はもう待たないでしょう。

轟 そうですね。SDGsについては、大企業だとプラスチックや排出ガスの問題など、環境に対してどう取り組んでいくかという話になると思うのですが、弊社のような規模の企業では、そこはインパクトとしては見えづらい。

そこで私たちが発信しているのが、SDGsの17の目標のうちの、4番の「質の高い教育をみんなに」、5番の「ジェンダー平等を実現しよう」、8番の「働きがいも経済成長も」の、3つです。「質の高い教育をみんなに」は、まさに私たちが行っているエデュケアを基礎とする保育事業がそうですし、「ジェンダー平等を実現しよう」と「働きがいも経済成長も」についても、「働く女性を支援する」ことが弊社の事業の中心です。

これから非常に大切ですね。轟 弊社は、気付いてみたらトップ3がずっと女性なのです。母が会長で、副会長の森榮子、そして私。経団連が目標にしている「女性役員30%」はずっと達成しているのです。マネージャーや管理職も60%が女性ですし、社員にいたってはおそらく90%ぐらいが女性です。バイアスが反対方向にかかっているかなと。宮内 ぜひ男性もかわいがってください(笑)。轟 男性は熱意を持って入ってきてくださる方が多くて、ありがたいと思つています。上場の効果という面では、今まで保育や介護についてはあまり見てくださらなかったような異業種の方々が興味を示してくださるようにはなつてきているのですが、宮内さんに、もっと規模を大きくしないと駄目だと常々言われています(笑)、もつともっと頑張ります。宮内 上場はやめたほうがいいと、お母さまには散々言っていたのですが、私が間違っていたという事実をぜひ見せてください(笑)。



RISTORANTE
Al Porto
イタリア料理

アルポルト

西麻布本店

〒106-0031 東京都港区西麻布3-24-9
上田ビル B1
TEL 03-3403-2916

轟 はい。グローバル化とIT化、この2つを私の使命としてしっかりと進めてまいりたいと思います。母と私は得意分野が全く違うので、私の得意分野でちゃんと成果を出していくことが母に対しての恩返しでもありますし、社員やお客さま、株主さまに対してのコミットなのかなと思っています。

宮内 これから楽しみに拝見します。

自分も相手も楽しむことが大切

轟 それにしても、宮内さんは本当にお元気でいらつしやいますよね。御年85歳と伺ってびっくりしました。

宮内 私もびっくりしていますが、生命力は自分ではどうしようもない(笑)。

轟 私の母も年々元気になつていく気がしますが(笑)、宮内さんのお話を伺って思うのは、探究心や知的好奇心が常に働かれています、それが生命力になつているのだなと。

宮内 やじ馬根性ですよ。今は何を見ても、どれもこれも全て面白い。会社のトップに就いていた時は、喜んで怒つたりしていたのが、そこから外れて責任感がなくなると、ぼかばかしいことも昔は「けしからん」と思っていたのが、「なんでこんなことを騒いでいるのだろう、面白いな」と思えてくるのです。轟 確かに、当事者だと、思うようにいかずやきもきすることがありますよね。

宮内 お母さまも活動的な方ですね。随分長い付き合いになりますが、真面目な話はほとんどしたことがない、飲んでばかりです(笑)。

轟 母は「来週、時雨の会があるの」と、週末に一生懸命読み込んでいます(笑)。それをずっと続けられて、「継続は力なり」ですね。母からも、自分のことを伝えるだけではなく、この人といると楽しいと相手に思わせることが一番大切だといつも言われています。

宮内 人との付き合いというのは、やはり自分も相手も同じように楽しいと思わないと長続きしませんよ。轟 宮内さんが講師をしてくださっている、勉強会もぜひ継続してください。

宮内 私が社会に対して文句ばかり言っているものだから、お母さまがそれを若手経営者に話すようにと、寺子屋と称する勉強会を始めて、講師を仰せ付かることになつて。

轟 40代、50代ぐらいの経営者が集まって、おこがましいくらい、自分たちが今抱えてい



轟 「時雨の会」で一緒にさせていただいて。

宮内 男性3人と女性3人、6人の会で、30年ぐらい続いている。男性はメンバーが亡くなつて何度か変わりましたが、女性は当初のまま変わらず、そのうちの一人が麻衣子さんのお母さまです。1人が幹事になつて、1か月ぐらい前に推薦図書をメンバーに送つて、それぞれが読む。そしてみんなで集まつて、読んで感じたことを語り合つて、食事をする。読書会と称していますが、要は飲み会です。自分ではまず選ばないような本が送られて

ることを宮内さんにご相談したり、経営や社会について教えていただいて、毎回勉強になります。本当に贅沢な会で、感謝しています。宮内 家ではいくら話しても家内はなんの敬意も払ってくれない。逆に喋れば喋るほど権威が落ちていくのです。でも、あの会では喋ると少しはありがたがつて聞いてもらえるので、気を良くして行くわけです。おまけに、ごちそうも食べさせてもらえますしね(笑)。自分とは普段関わりのないような分野の人と会うことは、非常に勉強になる。そういう場をどんどんつくつていくといいですよ。今日は、ありがとうございます。轟 こちらこそ、大変貴重な機会をありがとうございます。ありがとうございました。

(東麻布「御料理社」にて／撮影：久保寺誠)

次号は「茂木友三郎対談」、ゲストは株式会社サイマル・インターナショナル顧問・会議通訳者の長井鞠子さんです。

《本みりん麴の蜜》は低温で三年間ゆつくり熟成
ふくよかな甘みとコクが料理を引き立てます



HAKKAISAN
新潟県南魚沼市